

第52回日本肩関節学会学術集会・第22回日本肩の運動機能研究会 日本整形外科学会教育研修単位

日時	会場	形式	演題名	講師名	認定番号	認定内容	単位数
10/10 (金) 12:00～13:00	第1会場	ランチョン セミナー1	1. 腱板修復の新戦略-Standard Mobilizationから鏡 視下筋前進まで- 2. 超音波アシスト肩診療-痛み治療から誰でもで きる鏡視下筋前進術-	古川 龍平 宮武 和馬	25-1017- 001	9	1
10/10 (金) 12:00～13:00	第3会場	ランチョン セミナー3	1. コラーゲン使用腱再生誘導インプラントの“使い どころ”を探る：Sandwich triple row法の経験か ら学ぶ工夫とピットフォール 2. 肩腱板不全断裂に対するコラーゲン腱再生誘導イ ンプラントを用いた補強術で術後早期社会復帰が 期待できます！	梶田 幸宏 横矢 晋	25-1017- 002	1, 9	1
10/10 (金) 12:00～13:00	第4会場	ランチョン セミナー4	1. リバース型人工肩関節の現在地と将来展望 2. Introduction of new technologies in shoulder arthroplasty. ～人工肩関節の最新テクノロジー～	松村 昇 John-Erik Bell	25-1017- 003	9	1
10/10 (金) 12:00～13:00	第5会場	ランチョン セミナー5	1. 肩腱板修復術における Augmentation の現在地 2. 上腕二頭筋腱グラフトを用いた Biologic Augmentation～最新の知見～	山門 浩太郎 糸魚川 善昭	25-1017- 004	1, 9	1
10/11 (土) 8:00～9:00	第2会場	教育研修 講演1	1. 肩のスポーツ障害の診断と治療 2. 肩関節不安定症の診断と治療	山崎 哲也 吉田 雅人	25-1017- 005	9	1
10/11 (土) 9:10～10:10	第2会場	教育研修 講演2	1. 肩関節周囲の神経障害 2. 肩のリハビリテーション	落合 信靖 森原 徹	25-1017- 006	9, Re	1
10/11 (土) 12:00～13:00	第1会場	ランチョン セミナー6	1. PRIMARY shoulder replacement: experience with a brand new prosthesis 2. 次世代RSAの展望－Stemless コンセプトの応用 と実践	Alessandro Castagna 八田 卓久	25-1017- 007	9	1
10/11 (土) 12:00～13:00	第2会場	ランチョン セミナー7	1. 135度Inlay型ステムの可能性とピットフォール 2. Reverse Shoulder Arthroplastyにおける Bony Increased Offset or Metal Augmented	中澤 克優 落合 信靖	25-1017- 008	9	1
10/11 (土) 12:00～13:00	第3会場	ランチョン セミナー8	肩関節の治療概論：保存加療から手術療法、五十 肩から変形性肩関節症	山門 浩太郎	25-1017- 009	9	1
10/11 (土) 12:00～13:00	第4会場	ランチョン セミナー9	1. 肩甲下筋を切離さない三角筋大胸筋間アプ ローチによる Reverse Shoulder Arthroplasty (no detachment of subscapularis muscle-revers shoulder arthroplasty: NDS-RSA)の現状と今後 2. Identity Shoulder Systemを用いたSSC温存RSA	伊藤 正明 中川 晃一	25-1017- 010	9	1
10/11 (土) 12:00～13:00	第5会場	ランチョン セミナー10	1. ボタンを用いた鏡視下Bristow法：スクリューと の比較から見える有用性 2. ボタンを使った鏡視下ラタジェ+バンカート修 復術の有用性：なぜ鏡視下？なぜボタンが必要？	古川 龍平 糸魚川 善昭	25-1017- 011	2, 9, S	1

日整会認定教育研修 受講取得単位 (認定単位種別)

N：日整会専門医単位 S：スポーツ単位 R：リウマチ医単位
SS：脊椎脊髄病医単位 Re：運動器リハビリテーション医単位

10 手関節・手疾患 (外傷を含む)

11 骨盤・股関節疾患

12 膝・足関節・足疾患

13 リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む)

日整会認定教育研修 受講必須分野 (専門医必須 14 分野)

1 整形外科基礎科学

2 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む)

3 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外
傷を除く)

4 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む)

5 骨・軟部腫瘍

6 リウマチ性疾患, 感染症

7 脊椎・脊髄疾患

8 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む)

9 肩甲帯・肩・肘関節疾患

14-1 医療安全

14-2 感染対策

14-3 医療倫理

14-4 指導医講習会, 保健医療講習会, 臨床研究/臨床試験講習会,
医療事故検討会, 医療法制講習会, 医療経済 (医療保健など)
に関する講習会など

14-5 医学全般にわたる講演会など, 従来の分野14のうち14-1～
14-4に当てはまらないもの

14-1～4は機構認定専門医共通講習, 14-1～3は機構認定専門医必修
講習 (5年間で14分野を各1回以上受講しなければならない)